

2024年度 途上国支援対象タイプC共同館CE館（仮称）の展示内外装施工及び運営準備業務

事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（4者）から提案のあった内容について、3名の選定委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和6年4月17日より企画提案書による書類審査及び令和6年4月19日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（技術点140点）を行うとともに、提案金額による加点計算（価格点60点）を行い、評価しました（評価点：満点200点）。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

途上国支援対象タイプC共同館CE館（仮称）共同事業体

評価点 173.4点（提案金額 税込1,278,200,000円）

（2）提案事業者（五十音順）

大阪・関西万博「途上国支援対象CEパビリオン」共同企業体

株式会社スワン

TAS Alliance

途上国支援対象タイプC共同館CE館（仮称）共同事業体

（3）評価点（得点順）※小数点第2位以下切り捨て

- ①173.4点
- ②166.3点
- ③130.0点
- ④116.7点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- 海外窓口を置き、展示内容調整を行う提案は、本事業を順調に進める上で効果的と言える。
- 展示施工業務に関して、基本の単価表をベースに展示内容を固めるという方法は、効率性や公平性の確保という観点から良い提案と言える。
- 本事業で使用する素材のアップサイクル、他の大型イベントで使用した機材のリユース等、環境に配慮した提案がなされている。

- 運営における人材確保については、専門事業者が担当するなど、コンソーシアムをうまく活用した体制を構築している。
- 万博にかかる豊富な受託実績を有し、各業務に適した経験を有するスタッフ配置を行っている。また、スタッフの言語能力は十分と判断する。
- アテンダントスタッフを広報・交流の主体とした提案であり、魅力ある共同館の構築が期待できる。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
折山 光俊	経済産業省 貿易経済協力局 技術・人材協力課 経済協力研究官	経済産業省での途上国支援（ODA）政策やプロジェクト管理に関する長年の経験を有しており、事業計画の妥当性の観点から評価頂くため。
徳橋 和彦	独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 関西センター 地域連携アドバイザー	JICAとしての国際協力の経験を踏まえ、大阪・関西万博途上国支援の事業計画の妥当性の観点から評価頂くため。
福井 昌平	CI 戦略プロデューサー イベント学会副会長(理事)	愛知万博プロデューサー、また数々のイベントプロデューサー経験を踏まえ、事業計画の妥当性、また、運営・展示の専門性の観点から評価頂くため。

以上